AP レバーブロック 取扱説明書

この度はアストロプロダクツ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱い説明書をよくお読みになり安全にお使い下さいますようお願い致します。

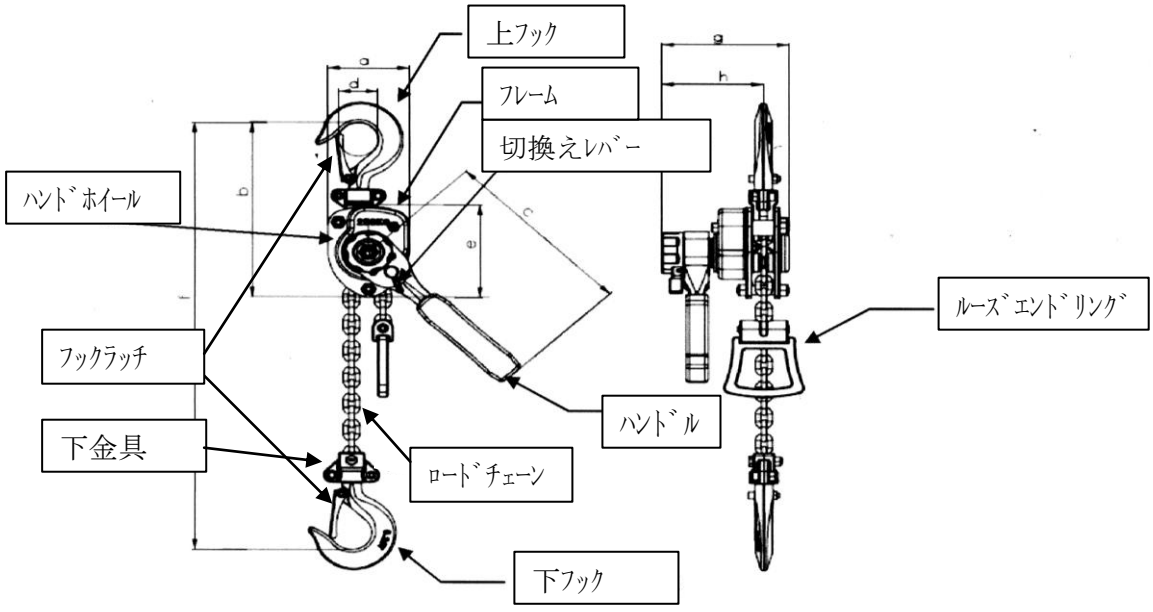
製 品 仕 様

AP レバーブロック 500KG			
商品コード	2008000007034		
定格荷重	500KG	揚 程	1.5M
重 量	3.1KG	チェーン線径×ピッチ	4×12 ㎜
手動力	260N(26KG)		

AP レバーブロック 250KG			
商品コード	2008000007027		
定格荷重	250KG	揚 程	1.5M
重 量	2.2KG	チェーン線径×ピッチ	4×12 ㎜
手動力	260N(26KG)		

・製品改良の為、主要機能及び形状等は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

◎製品名称



◎使用目的

本製品は、人間に手動力を使った、通常の作業環境下において荷を水平または斜め方向から引き寄せたり、吊り上げたり、締め付けたりするために使用します。人間を吊り上げたり、運搬したりするものではありません。

◎安全上のご注意

レバーブロックの使用方法を誤ると、吊り荷の落下など非常に危険です。本製品を使用する前に、必ずこの取扱説明書に記載されている各項目を熟読し正しく使用して下さい。機器の知識、安全の情報、注意事項の全てについて習熟し、正しく使用して下さい。また、この取扱説明書は無くしたり、汚したりせず、使用者が任意に読む事ができるよう大切に保管して下さい。

◎警告表示の定義

⚠警告・⚠注意の意味は以下の通りです。

⚠警告	この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。
⚠注意	この表示内容を無視し、誤った使い方をすると、人的障害及び製品の故障やその他物的損害に結びつく可能性があります。

◎使用上の安全注意事項

1.)取扱い全般について

⚠警告

- 取扱説明書の内容を熟知しない人は使用してはいけません。
- 定格荷重を超える荷重は絶対に掛けてはいけません。
- 作業中、吊り荷の下や吊り荷の動く範囲には入ってはいけません。また、人の頭上を越えて荷を運搬してはいけません。
- 製品及び付属品の改造は絶対にしてはいけません。
- チェーンに以下の異常がある場合は絶対に使用してはいけません。
  ①ねじれ、もつれ、亀裂、かみ合い異常があるもの。
  ②規定寸法より伸びているもの、摩耗が激しいもの。
- 損傷を受けたり、異音がしたりするものは使用してはいけません。

2.)作業前における注意事項

⚠警告

- ネームプレートがはっきり見えないものは使用してはいけません。
- 上下フックに変形や傷がある場合は絶対に使用してはいけません。
- 部品交換の際は、純正部品以外は使ってはいけません。

※安全確保のため、作業者には、玉掛け技能や、クレーン運転教育を実施されることを推奨いたします。

⚠注意

- 作業開始前には、必ず点検、定期自主検査を行ってください。
- 作業内容を確かめ、余裕のある定格荷重・揚程のレバーブロックをご使用ください。
- フックラッチに傷、変形がないか確認してください。
- ロードチェーンに油が塗布されているか確認してください。
- ブレーキ、遊転機能が正常に作動するか確認してください。

3.)作業中における注意事項

⚠警告

- ロードチェーンが変形したり傷付いたりしているものは、絶対に使用してはいけません。
- ロードチェーンを鉄板などの鋭利な角に当てて使用してはいけません。
- ロードチェーンを溶接作業のアースとして使用してはいけません。
- ロードチェーンを吊り具代わりに荷に巻き付けて使用してはいけません。
- 本体を支点にするような状態で使用してはいけません。
- 吊った荷を揺らしてはいけません。
- 荷を吊った状態で長時間放置してはいけません。
- フックの先端で荷を吊ってはいけません。
- ハンドルを足で踏み付けるような操作は絶対にしてはいけません。
- パイプなどをハンドルに差し込み、延長させての使用は絶対にしてはいけません。
- ハンドルのグリップが緩んだ物は、絶対に使用してはいけません。
- 下金具が本体に干渉するまで、巻き上げ作業をしてはいけません。
- ルーズエンドリングが本体に入るまで、巻き下し作業をしてはいけません。
- 鉄板などを吊ったままで、溶接作業や切断作業をしてはいけません。
- 溶接等の火花が、製品に付着しないようにしてください。
- 荷重が、フック中心の正しい位置にかかるよう使用してください。
- 衝撃荷重は負荷されないように、ロードチェーンのたるみを取ってから巻き上げ作業を行ってください。損傷を受けたり、異音が発生したりしている場合は、絶対に使用してはいけません。

4.)作業後における注意事項

⚠注意：運搬後は荷物を自分の足の上に落とさないよう、安全に荷を降ろしてください。

⚠警告：本製品を持ち運ぶ際は、引きずったり、放り投げたりしないでください。

5.)その他注意事項

⚠警告

- 故障中、修理中の製品は絶対に使用してはいけません。
- 雨天及び水の降りかかる環境下では使用してはいけません。
- 製品についているネームプレートの剥がれているものは使用してはいけません。

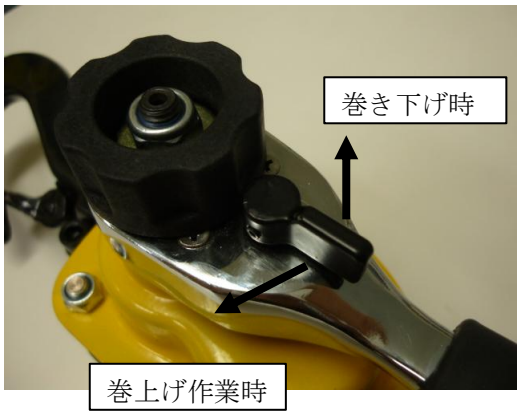
◎操作方法

1.)安全操作に関する注意事項

- 作業前に、作業場周辺を整理整頓し、邪魔になるよう物はあらかじめ片付けておいてください。
- 作業場周辺の見通しが悪い場合は、障害物付近に監視員を配置してください。

2.)遊転機能と操作

- 遊転機能は、無負荷時にブレーキを解放することで、自由にロードチェーンを動かすことができる機能です。
- 切り替えレバーを中央に合わせると、内部のギアが解除され、どちらの方向にも自由にロードチェーンを動かすことができます。(下図参照)



⚠警告：荷を吊った状態での遊転操作は絶対にしてはいけません。

⚠注意：遊転状態で急激にロードチェーンを引っ張らないでください。

- 強く引き過ぎると、ロードチェーンがロックします。この場合、一度巻き戻しをして、ロックを解放してから、再度操作を行ってください。

3.)巻上げ、巻下げ機能と操作

- 巻上げる時は、切り替えレバーを向かって左側に合わせます。ギアが巻上げ方向に固定されますので、レバーを動作し、ゆっくりと巻上げ作業を行ってください。
- 巻下げる時は、切り替えレバーを向かって右側に合わせます。ギアが巻下げ方向に固定されますので、レバーを動作し、ゆっくりと巻下げ作業を行ってください。

◎定期点検

作業前に必ず以下の内容を点検した上で作業を行ってください。点検にて問題を発見した場合は速やかに作業を中止し、お買い上げいただきました販売店に修理の依頼をしてください。

点検項目	点検方法	判断基準	対処方法
ネームプレート	目視	ネームプレートが取れていないか、表示内容がはっきりと読めること。	ネームプレートを付け替える。

点検項目	点検方法	判断基準	対処方法
巻上げ機能	切り替えレバーを向かって左側に合わせた状態で、フック側チェーンを片手で軽く引っ張りながら、もう一方の手で巻上げ作業を行う。	巻上げる時も、ハンドルを戻す時も、「カチカチ」とギアの作動音がすること。	要分解点検。
巻下げ機能	切り替えレバーを向かって右側に合わせた状態で、フック側チェーンを片手で軽く引っ張りながら、もう一方の手で巻下げ作業を行う。	巻下げる時は、「カチカチ」とギアの作動音しないこと。ハンドルを戻す時は「カチカチ」とギアの作動音がすること。	要分解点検。
遊転機能	切り替えレバーを真ん中に合わせ、ニュートラル状態にし、チェーンがどちらの方向にもフリーに動くか確認する。	チェーンが両方向にスムーズに動かすことができること。ハンドルがスムーズに元に戻ること。	要分解点検。
フックラッチ	目視	フックラッチに傷や変形がないこと。	フックラッチを交換する。
フック	目視	上下フックが変形していないこと。上下フック付け根部分がスムーズに回転すること。	フックを交換する
ロードチェーン	目視	目立つ錆がないこと。チェーンに油が塗布されていていること。傷や変形がないこと。	錆を落とす。油を塗布する。
その他	目視	ナット、割りピンの緩み脱落がないか。グリップ・組ネジがしっかりと付いていること。外観上、傷や破損がないこと。	部品を交換する。

◎所有者・使用者責任

所有者、及び使用者は当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）を良く読み、理解しなければなりません。玉掛け技能、クレーン運転教育等を受け、レバーブロックの構造、及び構成している部品等をよく理解し、十分な経験のある人が責任を持って当該商品を使用した作業を行うようにして下さい。警告事項は特に良く理解するようにして下さい。

所有者、及び使用者は今後の作業の上で、メーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するように努めてください。また、警告ラベル、説明書等については、いつでも読む事が出来るように良い状態で保管して下さい。

◎使用上の注意

1）安全ゴーグル、安全手袋、安全帽、作業服を着用して下さい。

2）塗装等、呼吸器系統に影響がある作業を行う場合は、防塵マスクを着用して下さい。

3）サイズの極端に大きい衣服、ズボン等、巻き込みの恐れがある衣服や作業服は着用しないで下さい。必ず体に合った作業服を着用して下さい。また、長髪の人は髪が巻き込まれないようにして下さい。

4）使用する工具の説明書を良く読み、注意事項を守って作業して下さい。

5）作業前に、各部に傷、損傷、錆等が無いか良く確認して下さい。

6）可動部、回転部分には、作業前もしくは定期的にグリスの塗布、注油を行って下さい。

7）誤った使用方法により商品が破損、人体への損傷、物品等の損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。

◎故障について

故障と思われる場合には、お手数ですがお買い上げの販売店又は販売元までお問い合わせ下さい。

◎お問合せ先

株式会社ワールドツール

〒361-0056　埼玉県行田市持田 2091-1

電話：０４８－５６４－６９７０（代）

ＦＡＸ：０４８－５６４－６９７１

◎カスタマーサービス

電話：０４８－５６４－３７２７

受付時間：月～金　10：00～18：00